

T  
魔忍

ツ  
バ  
サ



DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止



ん…う…

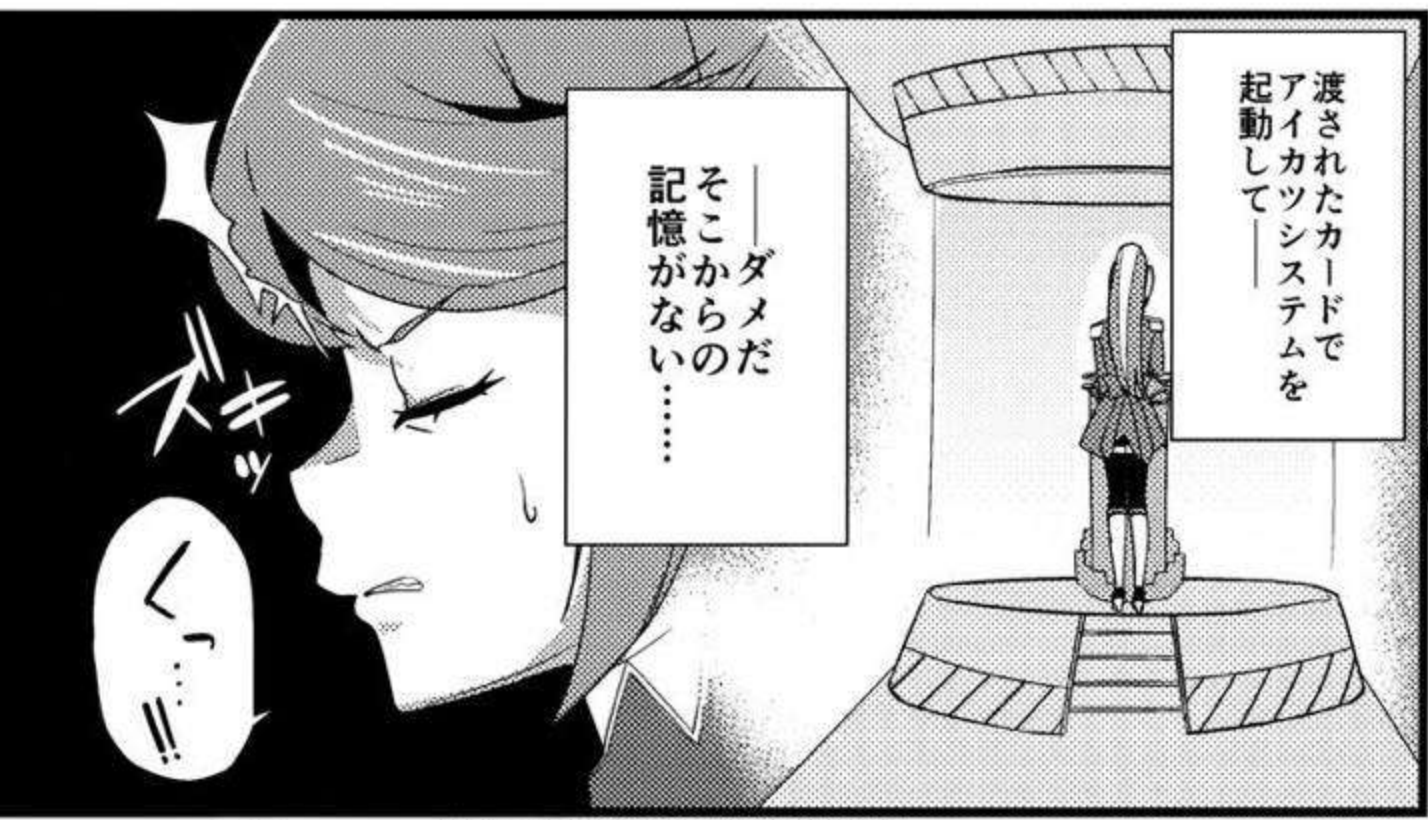
ここは…？

一体どうなってるんだ？



— 確か、新しいアイカツシステムを導入したPVへの出演を打診されて

PVの監督からは「生の反応が見たいから台本は無し」と説明を受けて

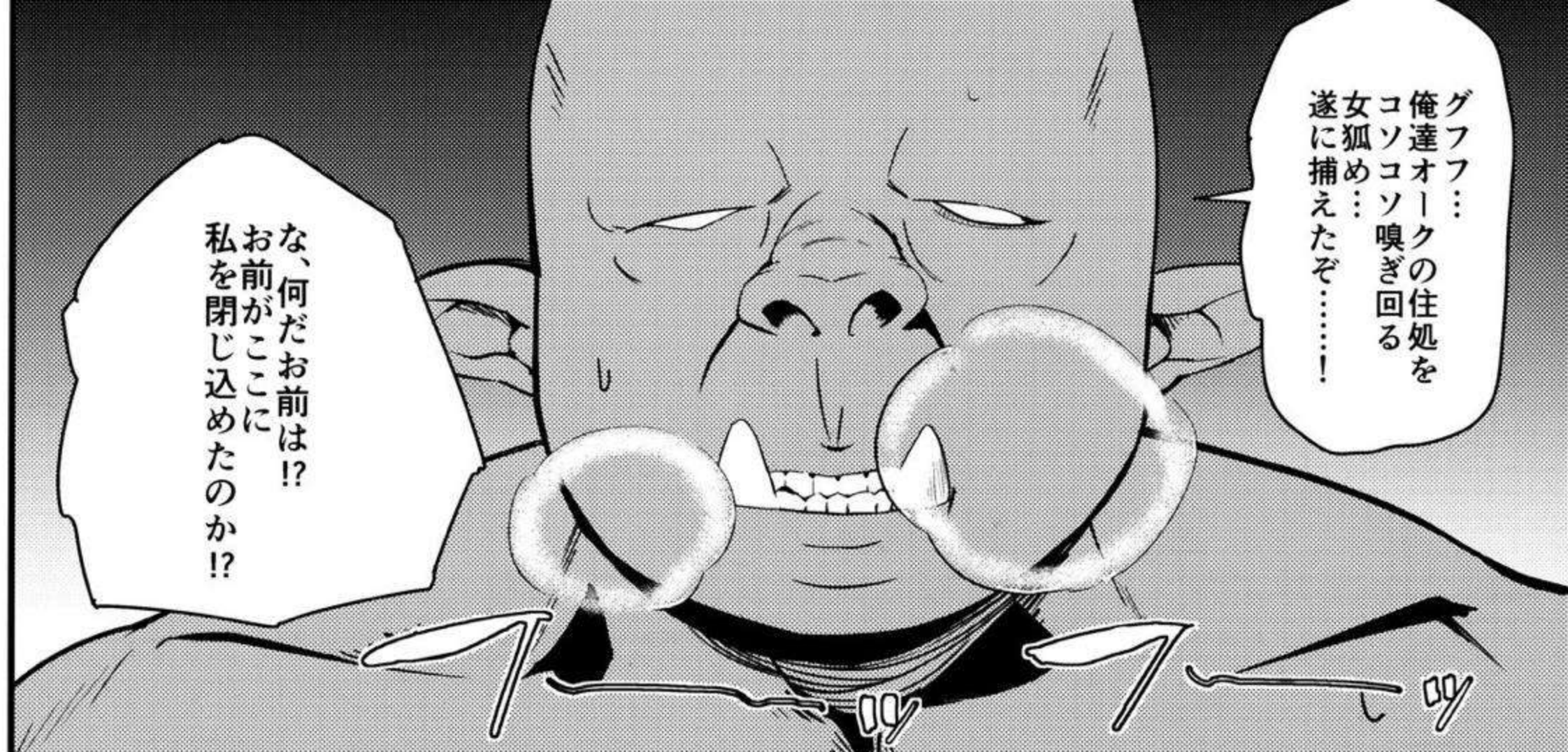


渡されたカードでアイカツシステムを起動して

— ダメだ  
そこからの記憶がない…

く… !!





グフフ…  
俺達オークの住処を  
コソコソ嗅ぎ回る  
女狐め…  
遂に捕えたぞ……!

な、何だお前は!!  
お前がここに  
私を閉じ込めたのか!?



口で何と  
言おうとも…

尋問だ?!  
私は何も知らないぞ



くツ…何故  
こんなことをする?  
身に覚えがないぞ!

グフフ…  
しらばっくれても  
無駄だ…  
これから尋問を  
行う…



ひっ…ん…  
へ、変な所を触るな…あ

怪しいモノを隠し  
持っていないから  
検査してやるからな



カラダは正直だぞ?



どういふ状況かまだ  
分らないが  
早くここから  
脱出しないと……っ！

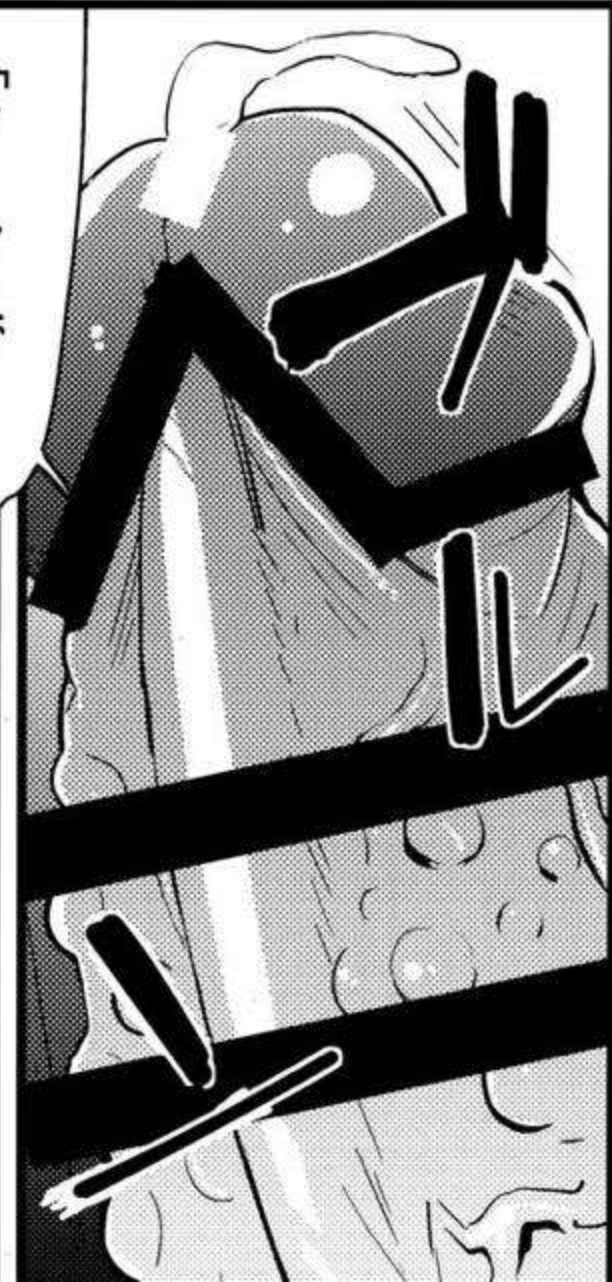


ここにも何かを  
隠してるかも  
もしれないな……？  
グッ……どうなんだ？



「コイツ」で  
聞くしかない  
なあ……？

え……？  
なに……コレって  
男の……!!



しっ知らないっ！  
だからこれ以上  
触るなあ……！！

ん？まだ  
しらばっくれるのか？  
ならば……





オオ...  
吸えッ  
吸うんだッ



ッ  
出すぞッ  
!!!



私が何を



苦くてアツイ...  
口が灼けそうだ...



グフ...  
効いてきたか



ッ...これ以上  
ふざけたマネはするな!

!?ッなっ...  
カラダが急に  
熱く...っ



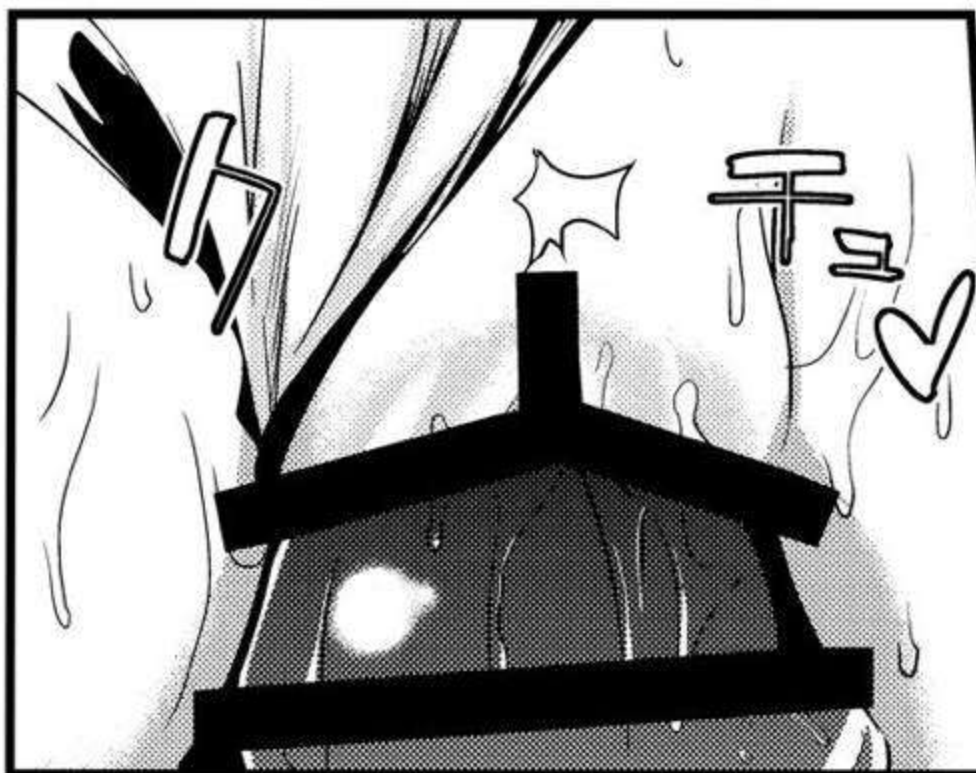
—さて、準備が  
できたところで…  
…最後の「尋問」だな♡

ッ!?!  
ま、待ってくれっ  
それはダメだ



俺達の体液は  
他種族には即効性の媚薬  
になるみたいでな…  
お前のカラダがおかしくなったのも  
そのせいってことだ…♡

ツくっ卑怯者め…っ  
はあっ…ハアツ…



お…お…お…♡

あ…あ…あ…

いっ





な、何故だ...ッ  
こんなモノが  
私のカラダに  
入ってきて  
苦しいはずなのに...

ハッ...ハッ!!  
待っ...あっ...  
やめっ...て...くれえ...ッ!



あっ...  
そんなの...  
いらな...  
い...!

グフッ...  
腹の中が熱いんだろ?  
俺のチンポで楽しんでやる  
からな♡



まだ反抗的な態度をとるのかッ  
やはり貴様は俺たちの敵だッ  
俺のチンポで態度を矯正  
してやるッ!

アッ...  
やめ...  
ろ...♡



♥♥ツツ  
マズイっ…お腹の裏  
擦られるたびにツツ  
もつと熱くなるツツ…  
♥





♥♥うっあッ♥  
な…なに…?♥  
カラダに電気が  
走ったみたい…  
ビリビリ♥ッって…

…まだ尋問は  
終わってないぞお♥

はっ♥ハッ♥  
はえ…?



♥オッ  
そろそろ出すぞッ♥  
腹の中にッ  
覚悟しろっ!



まだ俺は  
イッてないからなあ♥  
俺がイクまでは尋問は続くぞ♥

んぐッ♥あッ♥  
はあッ♥あッ♥  
そ、そんなのッ♥  
知らんなっ♥





オオッ  
オオッ

あゝ



おっ

グ  
キ  
ウ...

オオッ...  
子袋の口が吸い付いて  
きやがる...

おっ  
おっ  
おっ



は〜ッ♡はあ〜ッ♡  
あっはあ...♡♡♡

グフッ……尋問は終わりだ  
不審物は  
これ以上なさそうだな…  
—俺は少し出かけてくるが  
変な真似はするな…  
後悔することになるぞ？

ッそんな脅しで  
素直に従うと思うのか？



私はお前に  
決して  
屈したり  
しない—

—ぞッ……





んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……

んっ……



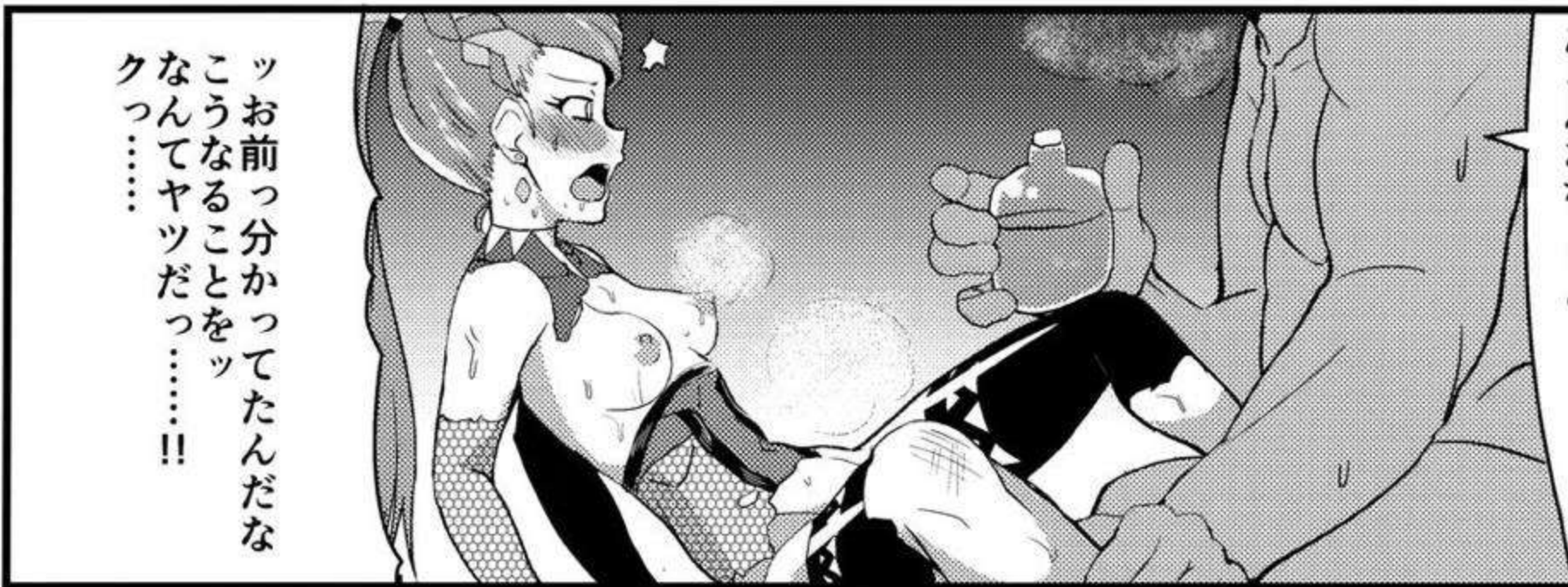








グフッ：  
戻ってきたら  
やはりこうなっていたか  
コイツらも若い女が  
好きだからなあ♡



ッお前っ分かってたんだな  
こうなることをッ  
なんてヤツだっ……!!  
クっ……

この触手共の体液は  
俺らのモノよりタチが悪くてな  
膈内に注ぎ込まれると  
普通の人間なら数時間でただ  
の色狂いに変わってしまうんだ  
ソイツの解毒剤がココに  
あるんだが……♡



……わかった……

だが……私のカラダは許しても  
心は……お前には渡さない……



ん〜？何を言ってるんだ？  
俺はお前を色狂いにしたくねえ  
からこうやって助けようとして  
してるんじゃないか……グフッ







あっ♡待っ♡  
そんっ♡激しっ♡  
突かなっ♡でッ♡  
♡♡



言うっ♡なあ♡  
そんっ♡な♡  
♡♡♡  
♡♡♡

グフッ♡こんなには  
気持ちいいカラダは  
しっかり治療しない  
と治らないぞッ♡



あ、あ、あ

んっ♡





へへッ♥そうだもって  
腰振るんだぞ♥  
あー、いい眺めだ♥

あッ♥んあっ♥  
ああッ……ッ!!  
♥♥



何でッ?  
なんで私のカラダッ  
言うこと  
聞いてくれないのッ!♥



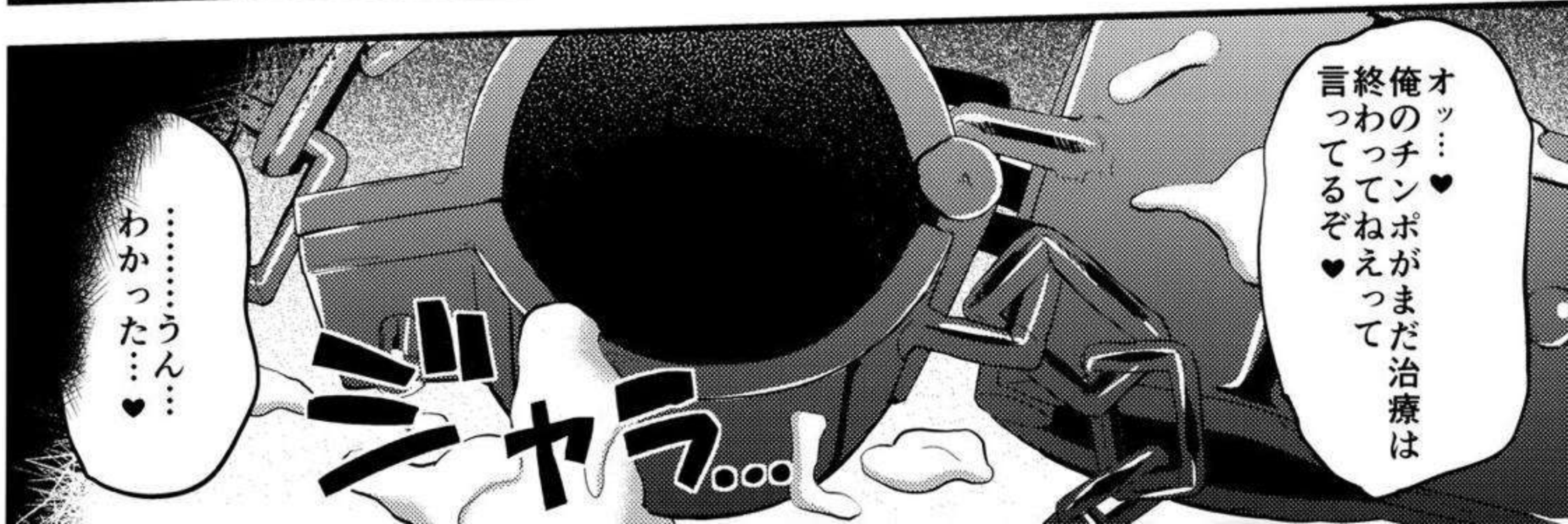
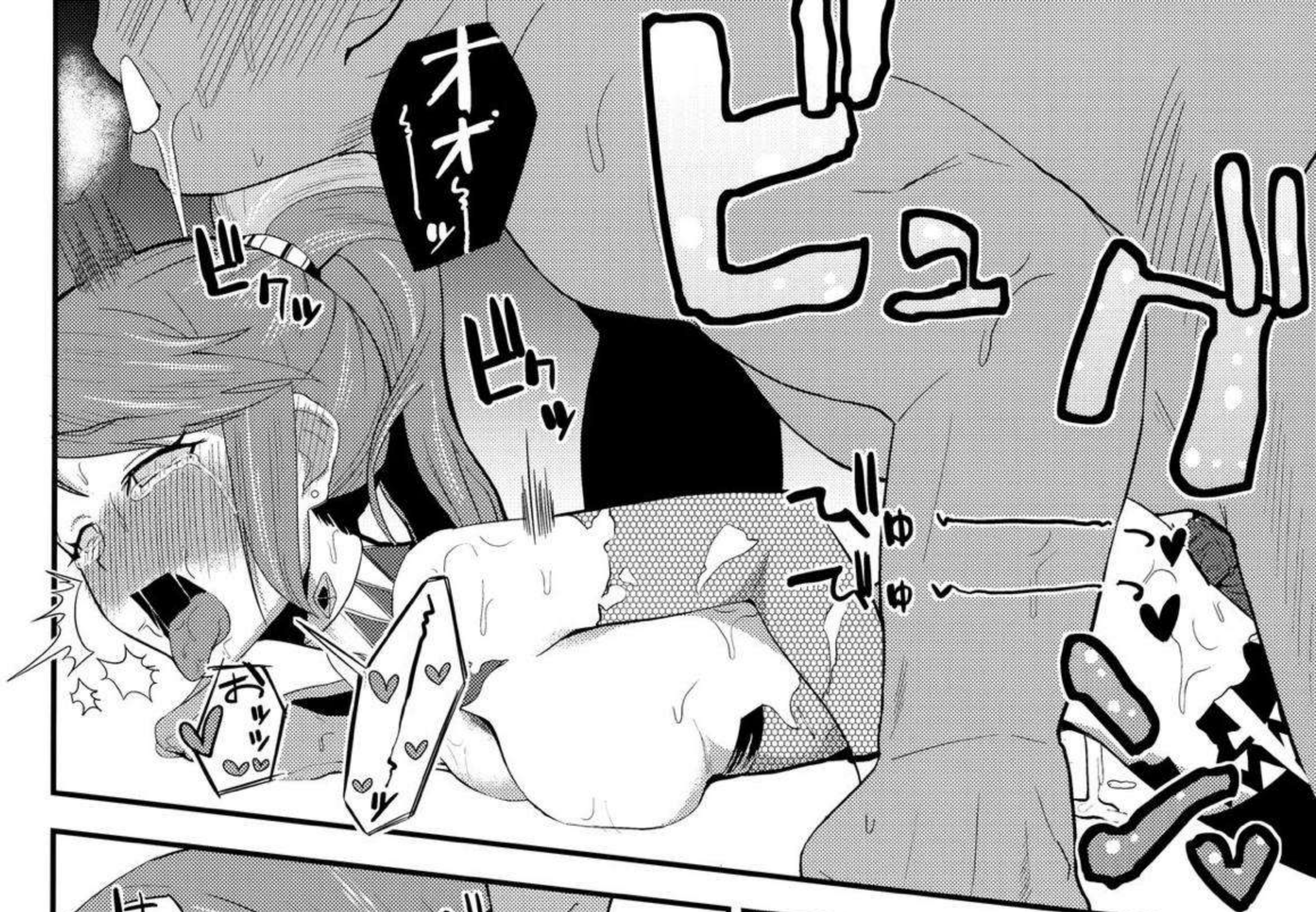
グフッ…♥  
ココロは許さないか?  
んじゃなかったのか?

あッ♥んあッ♥  
うっうるさいイ♥イイっ♥  
ああッ♥



ホラ、仕上げするから  
コッチに  
尻向けろ♥









# T魔忍ツバサ

発行日:2016/10/02 第1刷発行

2016/12/31 第2刷発行

発行:団地の/鬚樽堂(だんちの/まげたるどう)

印刷:ラック出版 様

連絡先:suisya.kurogane@gmail.com

pixivID:4078950

TwitterID:nyaruman\_tino

禁オークション・無断転載

鬢樽堂